

松戸市議団ニュース

3月議会が終わりました。

閉会にあたって

ロシアによるウクライナ侵略が続き、国連ではこの侵略を国連憲章違反と糾弾、ロシア軍の即時・無条件撤退を求める決議が加盟国の7割をこえる140カ国の賛成で可決されました。一方日本ではこの危機に乘じて日本を軍事対軍事の危険な道に引き込む「核共有」提言や「敵基地攻撃能力の保有」「憲法9条の改定」が岸田政権や維新の会などから声高に叫ばれました。

こうした状況下3月議会は時間制限が続く中、市議団は平和の取り組み、東松戸病院廃止問題、教育・保育、新拠点ゾーン、新総合計画などについて論戦を展開しました。

東松戸病院廃止条例が論議された健康福祉常任委員会や議会最終日には、会場に入りきれない傍聴者であふれました。残念ながら廃止条例は可決されてしましましたが、実施は2年後。日本共産党は市長選・市議選へと闘いを継続し、存続に向け引き続き市民の皆様と全力で取り組みます。

7月には参議院選挙が実施されます。共産党の躍進・市民と野党の共闘の勝利で何としても憲法改悪を阻止しました。お忙しい中、傍聴や署名にご協力いただきありがとうございました。

日本共産党松戸市議団

2022年3月29日

【代表質問】

○平和の常設展の実施と市長の憲法9条への姿勢について

平和への意識の高揚を図るために常設の平和の展示を行なうべきと求めましたが場所がないとのやる気のない答弁でした。また市長の憲法9条の姿勢を問う質問に部長が「個別にコメントすることは適当でない」と答弁しました。

○データの利活用が目的のデジタル化は問題

政府が進めるデジタル化は、国民の個人情報保護は規制を緩め、企業がよりデータを活用しやすくする内容であります。そのようなデジタル化には安易に参加すべきではないと求めましたが、セキュリティ対応等を十分に確認すると参加を否定ませんでした。

○新拠点ゾーンの「区画整理事業認可申請」蕭々と

「新拠点ゾーンへの移転はゼロベース」を前提に、現在公共施設再編検討特別委員会で市庁舎の議論が行われています。しかし市は市庁舎移転を前提とする新拠点ゾーンの区画整理の手続きを進めようとしています。この点について質問したところ、詳細な施設計画が決まらなくとも区画整理事業への着手は可能との答弁でした。市は「移転はゼロベース」と言いますが、その裏で着々と移転への準備が進められていることは議会軽視であり看過できません。

○新松戸駅東側地区土地区画整理事業の土地希望者の希望はかなうか。またスケジュールは。

土地希望の地権者12名の方がマンションではなく土地に移ることは可能との答弁はありましたが、いまだ計画に納得していない地権者がいるにもかかわらず、令和5年度末に仮換地指定を予定との答弁がありました。地権者の反対にもかかわらず、とにかく前のめりで計画を進める市の姿勢は問題であり、一旦立ち止まり計画を見直すことを求めました。

○新型コロナウイルス・発熱しても検査も治療も受けられない状況について

第6波では発熱しても検査も治療も受けられない状況となりそれについての認識をただしました。市は医療体制確保に努めたが十分ではなかつたとの認識を示しました。未だ収束の見えないコロナ対応として、PCR検査の拡充、医療の充実を求めました。

○市長の公約「国保料引き下げ」について

党が昨年行った市民アンケートで2番目に多い要望が国保料の引き下げでした。しかし来年度から国保料の引き上げが決りました。「市長の公約違反」をただす質問に、市長は答弁に立たず、しかも公約違反には一切触れない答弁に議場はブーイングの嵐となりました。

○子育て日本一の実態は?

本市は民間の共働き子育てランキング日本一だと宣伝しますが、本当にそうなのか、実態をただしました。市が進める小規模保育所は、保育内容は保育所任せで、質の担保もガイドラインの配布にとどまっており、子どもの最善の利益実現は不十分です。

○教員未配置は正規職員の抜本的増員で

本市で担任がないという異常な状態が常態化しています。その改善は正規職員の増員です。市も同じ認識であり、県教育委員会へ引き続きの働きかけを行うとの答弁でした。子どもの学びの保障には一刻の猶予も許されません。

その他、東松戸病院廃止には反対し存続を求めました。

市民合意なしに自民・公明など廃止条例を強行!

市立東松戸病院・梨香苑をなくさないで!

昨年8月末に突然、東松戸病院・梨香苑の廃止が新聞報道によって市民に知られ、わずか半年後の3月議会に廃止条例が提案されました。市民への説明も検討期間も不十分のまま、多くの市民の存続の願いを踏みにじり、自民・公明などの賛成多数で廃止条例が可決成立となりました。

廃止の大きな理由は「経営改善を図ったがコロナ禍で利用者が減少し経営が厳しさを増したこと」「施設の老朽化と耐震性に問題があり建て替えが必要だが財政上困難」ということです。しかし、この廃止の理由に対して、東松戸病院・梨香苑周辺の市民に限った市長不参加の5回の説明会でも、またパブリックコメントでも「納得できない、廃止は反対」という声が圧倒的でした。

「東松戸病院は公立病院としてコロナ対応も行い、まして東葛地域で慢性期・回復期の病床が3000床近くも不足している中での廃止はとんでもない、建て替えて存続を」として廃止に反対する「存続を求める会」などの団体や個人から5500筆を超えた署名が市長に提出されています。市の対応は市民の意見にまともに応えず「廃止ありき」の姿勢で進められています。

東松戸病院・梨香苑は、「松戸市の急速な高齢化へ備えた高齢者に対する保健・医療・福祉の連携した包括的な医療の拠点」として30年前開院し、回復期・慢性期の入院・リハビリ・緩和ケア・老健施設が一体となつた地域に根ざした公立病院です。緑豊かな環境に囲まれて利用者は癒され、高校生も含めて地域の方は施設や利用者へのボランティア活動を行ない、医療内容でも病院機能評価で優良の認定を受けています。

2つの市立病院は、急性期と回復期で補い合う互いにくつではない病院です。東松戸病院・梨香苑の廃止は撤回するように求め、引き続き存続に取り組みます。

課題山積の新年度予算に反対

予算審査では一般会計、国保、競輪、介護、後期高齢者医療、新松戸・相模台土地区画整理事業、病院事業会計の予算案8件に反対し以下、討論（抜粋）を行いました。

パブリックコメントについて、本来は市民説明と合意形成が尽くされ最終確認としてパブコメが実施されることから、方針への反対意見は多くないことが通常です。しかし東松戸病院問題のパブコメに反対意見が相次いだことは、市民説明も合意形成もまったく不足していたことを示すバロメーターです。改めて東松戸病院廃止の撤回を強く求めました。

公共施設再編整備推進事業では、個別施設計画が途中経過の報告もなく、いきなり最終案が示され、意見を挟む時間も無く4月から実施されます。何より公共施設再編検討特別委員会にすら報告がなかつたのは議会軽視の極みと言わざるを得ず、厳しく抗議しました。

子ども医療費助成事業の18歳までの拡大は我が党が長年掲げてきた公約の実現です。

子どもの貧困対策については、子どもだけでなく保護者の様子から困難や貧困の気づき、あるいは虐待の兆候など発見につながる可能性があると思います。その点では、親と園が直接接する機会が極めて少ない送迎保育ステーション事業は利便性に偏り、子育て家庭の困難に寄り添うことが難しいという課題があることを併せて指摘しました。

地域型保育運営事業、いわゆる小規模保育については待機児童対策は小規模と幼稚園の預かり保育を中心ではなく、フルスペック保育所の拡充へと方針転換するよう強く訴えました。

放課後児童クラブは施設のさらなる拡充と支援員等の待遇改善を、また児童館の特に必要性の高い東部地域について東部支所の跡地活用にこだわることなく柔軟な検討と早期の実現を切に求めました。

コロナ対策では学校や保育所など子育て関連施設へのPCR検査キットの配布・常備と定期的検査の実施を、またワクチン接種については12歳未満の児童への接種に対するメリットとリスク両面から正しい情報の提供を求めました。さらにコロナ禍で増えた女性の自殺対策として、総合医療センターや東松戸病院への女性心療内科の開設を提案しました。

市街化調整区域については、スピード感をもった検討とか、企業誘致に向けた産業用地創出の予算が組まれるなど、調整区域の市街化・活用に前のめりの意図が見え隠れします。結論ありきではなく、本市の市街化調整区域の実情に即した、ふさわしいやり方の検討を求めました。

松戸駅周辺活性化事業は、新年度予算最大級のテーマと言える南側ゾーンのまちづくり用地購入予算です。議会特別委員会で議論中の市役所建て替え問題の結論を待たず、議論に影響を与えた「地元が用地購入予算の計上は厳に控えるべきです。

GIGAスクールで年間4・1億円、その他コンピューター室のパソコンなどに7・8億円と実に年間11億円もかかっています。タブレットが配布され、コンピューター室は1度も使っておらず二重コストの可能性もあることから利用実態の調査とあり方の検討を求めました。

小学校2校の壊れたプールを直す予算は計上されていません。年間850万円かけた民間プール活用ですが、国の補助金を使えばプール改修の方が早晩安くなることは確実です。学校コンピューターの二重コストが解消されれば大幅に予算が浮き、プールは直せます。

図書館の窓口業務について募集に人が集まらず委託をかけるようですが、市が直接雇用するより委託の方が高コストであることが分かりました。週2・3日勤務という募集だけではなく週4・5日勤務を可能とするなど募集の幅を広げる提案を行いました。

新総合計画について

総合計画は今後8年間の市政運営を方向付ける極めて重要な計画です。党市議団は86項目の意見を提出し議論を重ね、以下の根本的な問題を指摘し転換を求めてきました。

まず「基本理念」がなくなつたことは大きな問題です。現在の松戸市基本構想には3つの基本理念「人権が尊重されすべての人が安心して暮らせるまち」「快適な環境の中で人と人が支え合う地域社会のあらまち」「地球上にやさしい市民の交流を支える活力と魅力あるまち」が掲げられています。

他方で新総合計画の趣旨にある、全世代よりもまず「子育て世代・若者に選ばれる」ことを優先した記述や、基本目標の「多くの人から選ばれるまち」など「選ばれる」こと最優先の計画であることが特徴的です。「選ばれること最優先」の施策展開は市政運営を歪め、「見え方」にこだわった「地道な業務の切り捨て」や「場当たり的・打ち上げ花火的」な提案が議会との溝を深めています。3つの基本理念の総合計画への明記と、「選ばれること最優先」の記述の見直しを求めました。

大型事業の不明瞭な財政見通しも問題です。今後8年間の財政見通しには、現在議論中の「市役所跡地の売却収入」が入つたままです。他方で入るはずの新クリーンセンター関連費用が盛り込まれていません。また事業費の見通しも示されないまま千駄堀新駅をはじめ多くの地域開発が掲げられています。

掲げた事業については一定の費用の想定を示すべきですし、示せない事業は計画から落とすべきです。

その他にも平和や男女共同参画などの取り組みも弱く、施策の目的とKPI（重要業績評価指標）設定の不整合も散見されるなど、市政運営の姿勢に根本的な問題を孕んだ計画（案）であることから反対しました。

主な審査結果一覧表		会派	日本共産党	立憲民主党	政実	市・立	公明党		松政クラブ	まつど未来	無	市民クラブ	無
議員名	議員名						田中	岡本					
○賛成 ×反対 欠:欠席	宇津野	可決	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○
3月議会で審議された44の議案、8の意見書等に対して日本共産党は賛成、反対	正子	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
60号 2022年度 一般会計予算	山口	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
67号 新松戸駅東側土地区画整理事業特別会計予算	平田	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
68号 相模台地区土地区画整理事業特別会計予算	原	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
70号 病院事業会計予算(東松戸病院廃止含む)	薰	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
77号 市庁舎整備検討委員会条例の制定	啓之	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
84号 国保条例の一部改正条例の制定	香澄	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
89号 東松戸病院廃止条例	由美	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
92号 松戸市総合計画策定について	哲弥	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	木村	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	大塚	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	大谷	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	石井	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	諸角	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	高橋	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	篠田	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	岩瀬	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	城所	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	鈴木	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	伊東	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	正幸	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	麻理	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	智明	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	正美	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	由美	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	尚	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	松尾	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	仲之	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	伸之	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	由祥	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	照康	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	英孝	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	裕人	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	能一	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	深山	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	中川	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	岩堀	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	剛士	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	研嗣	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	惠一	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

※